

「越後燕天神講祈願祭」を開催

∞ 天神講菓子の木型のお祓いを行います ∞

今年も、燕市内の菓子組合のご協力により、伝統ある「越後つばめの天神講」を2月から開催いたします。

開催に先立ち、戸隠神社にて、天神講菓子を作る市内菓子店が集まり、子どもの健やかな成長を願う「天神講菓子」を作る貴重な木型を祓い清めます。

【越後燕天神講祈願祭】

1.日 時：1月28日（日）午後2時～

2.会 場：戸隠神社境内 天満宮前（燕市宮町 4445）

3.内 容：

●和菓子の木型のお祓い

和菓子の木型は代々受け継がれてきたとても貴重なもので、現在菓子木型を作る職人は減少、全国でも数人しかいないといわれています。その木型を、戸隠神社内にある天満宮前にて、祓い清めます。



4.主 催：「越後燕の伝統を守り伝える会」

（代表：星野和彦^{ほしのかずひこ}、世話方：遠藤重治^{えんどうしげはる} ☎0256-62-2051）

5.天神講とは？

天神講は学問の神様である菅原道真公を命日である2月25日におしのびする風習です。その風習は全国各地様々なかたちで残っていますが、燕の天神講の一番の特徴は、天神様にお供えする色鮮やかなお菓子にあります。2月になると、天神様、松竹梅や猫、だるま、恵比寿に大黒天など、それぞれお店ごとに、様々な種類の天神講菓子が店頭並びます。

◎2月に開催する「越後つばめ天神講菓子展」の詳細については、1月の定例記者会見でお知らせする予定です。



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：外山
電 話：0256-77-8231（直通）